8　芸術（書道）

学校番号	303

平成 31 年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅱで学んだ書の技術力を発展させて、更なる技術力や表現力の向上をめざして学びます。
・平仮名や漢字（楷書・行書・草書・隷書・篆書）など、様々な文字を書くことの体験を重ねることで、さらに自分らしく制作出来るようになることも目標です。
・基礎基本を大切にしながら、創作を通して応用する力を身につけることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の伝統と文化に関心をもち、書の創造的活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞等の活動に取り組もうとする。	書の造形美を感じ取り、感性を働かせながら構想し、表現を工夫している。	基礎的な技術力・表現力を生かし、創造的な書表現へ向けて効果的な表現の技能を身に付け表している。	書の伝統と文化や、日常生活の書の効用について幅広く理解・考察し、書のよさや美しさを味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

上記に示す観点に基づいて学習ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	篆書の学習	・篆書の特徴を理解し興味を持つ ・基本用筆を学ぶ ・泰山刻石の臨書	○	○			a:篆書の特徴について理解し、興味を持って意欲的に取り組もうとしている。 b:篆書の基本的な用筆を理解し、工夫して表現している。 c:篆書の基本用筆を生かして制作している。 d:篆書の造形美や特徴を理解しそのよさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
5	隷書の学習	・隷書の特徴を理解し興味を持つ ・基本用筆を学ぶ ・礼器碑の臨書	○	○			a:隷書の特徴について理解し、興味を持って意欲的に取り組もうとしている。 b:隷書の基本的な用筆を理解し、工夫して表現している。 c:隷書の基本用筆を生かして制作している。 d:隷書の造形美や特徴を理解しそのよさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
6	草書の学習	・草書の特徴を理解し興味を持つ ・基本用筆を学ぶ ・書譜の臨書	○	○			a:草書の特徴について理解し、興味を持って意欲的に取り組もうとしている。 b:草書の基本的な用筆を理解し、工夫して表現している。 c:草書の基本用筆を生かして制作している。 d:草書の造形美や特徴を理解しそのよさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
7	漢字仮名交じりの書(暑中見舞いを製作)	・漢字仮名交じりの書の表現技法を理解し、暑中見舞いを製作する。 ・創造的な書表現を学ぶ。		○	○		a:暮らしの中の書について関心を持ち、意欲的に制作しようとしている b:暑中見舞いの表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。 c:漢字仮名交じりの書の基礎的・基本的な構成や技法を身に付け表している。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
8	篆刻(ゴム印による印づくり)	・自分の名前調べ(篆書体) ・名前の1文字白文印(小サイズ)の制作	○		○	○	a:書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 c:印稿づくりにおいて身につけた空間認識力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。 d:様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

9 10	漢字の書の小作品制作	・自分の好きな熟語で葉書サイズの創作作品を制作する			○	○	a:選文、構想、完成に至る創作活動に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:書体や書風のよさを理解し、明確な意図で表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
11 12	色紙作品の制作	・自分の好きな熟語で色紙サイズの創作作品を制作する		○	○		a:選文、構想、完成に至る創作活動に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:書体や書風のよさを理解し、明確な意図で表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
1 2 3	仮名の書	・仮名の基礎を復習する ・半紙大の創作作品を制作する		○		○	a:仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:書道Ⅰで学んだ仮名の基本的な用筆方法を復習して、表現を工夫している。 c:仮名筆の弾力を利用する用筆方法を身につけ、表現している。 d:散らし書きの特徴を理解し、興味を持ってそのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
　　c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。